

『京都府立京都学・歴史館所蔵
（東坊城家）和書目録』、『（東坊城家）漢書目録』

佐古 愛己

はじめに

本稿は内記の実態研究に関する基礎的調査を目的として、東坊城家の蔵書目録、京都府立京都学・歴史館所蔵『（東坊城家）和書目録』（請求記号…和106015）および『（東坊城家）漢書目録』（請求記号…和106016）を紹介するものである。

東坊城家は、菅原道真の流れをくむ五条家の庶流である。菅原氏は道真以降も紀伝道の世襲的な家門として多くの学者を輩出し、大内記として詔勅・宣命の草案や位記など朝廷文書の作成に携わった。中世には、高辻、五条、唐橋、坊城（東坊城・西坊城）の諸家に分かれ、嫡流は高辻を称し、高辻為長（一一五八―一二四六）の四男高長から坊城、その曾孫為視から五条と号した。東坊城は為長の長男長経の二男茂長を家祖とする。その子長綱以降は少納言・大内記・大学頭・文章博士を歴任し、参議・式部大輔となつて公卿に列した。康正二年（一四五六）、益長が正二位権大納言まで昇つて以降、これが極官と

なる。五条家庶流であつたものの、十四世後半の長綱・秀長、十六世紀前半の和長・長淳は菅氏長者に就任している。和長は日記や紀伝道に関する多くの著述を残し、漢詩・和歌・連歌にも秀でた人物であり、一族の高辻章長、五条為学とともに戦国期の菅家再興にも尽力した。また、彼は一条禅閣兼良・関白冬良父子の家礼として長年仕えたが、冬良没後は一条家家礼を辞退したことが知られる。しかし、近世の東坊城家は再び一条家の家礼としてみえ、家禄三百石の半家であつた。幕末、武家伝奏として活躍した聡長の名が本目録に散見する。その孫、徳長は明治十七年（一八八四）子爵に叙せられた¹⁾。

本目録（和書・漢書いずれも）は奥書等がなく、作成者や成立時期は未詳であるものの、蔵書の一部には「聡長君親写」「夏長君親写」などの書写に関わる注記があり、任長のみ「任長親写」と記されていることなどから、明治初期に東坊城任長（聡長男、一八三八―一八六）によつて記されたと推察される。

目録中に書写者として名がみえるのは、資長（一六七九―一七二

五）から任長（一八三八～八六）に至る七名で、和書目録に綱忠（長誠）44件、聡長21件、任長12件、益長9件、夏長6件、尚長1件、漢書目録では聡長6件、資長2件、綱忠2件の書写が確認できる。

また漢書目録には、

廿四 元史 三十冊

箱蓋裏書

（若江） 量長朝臣女秋蘭自写斯史而珍藏、頃日遇難沾却、其志有感焉、因而以黄金三斤贖之、

文久元歳在辛酉夏四月記 迎陽館

五十六 文体明弁 八十四冊

箱蓋裏書

此書以所賜之先帝（孝明）遺金買之、欲永戴皇恩以伝子孫、

慶応三年小春十日 臣従四位下大学頭菅原任長記

（一）内は筆者注）

のように、漢書購入に関する興味深い記録がみえる。

前述の通り、当家は紀伝道と詩文を掌り、代々文章博士に就任し、多くの鴻儒を出した。長綱が文和四年（一三五五）に後光厳天皇の侍読となり『五帝本紀』を進講して以降、歴代天皇の侍読もつとめた。

明治二年（一八六九）正月京都御所の小御所において行われた「御講釈始」では、皇学所御用掛玉松操・同平田大角が『日本書紀』を、大学頭東坊城任長・漢学所御用掛中沼了三が『論語』を進講したことが知られる。文章博士・侍読として漢書の進講や年号勘申に携り、内記として詔勅・宣命・位記の作成を担うという職掌により、漢籍蔵書が

とりわけ潤沢である。

近年、前近代の天皇家・公家の「知」の体系を伝える文庫収蔵の古典籍・古文書のデジタル化と研究が急速に進展している。⁽²⁾ 紀伝道の家として公家の学問、知識継承の中核を担ってきた当家の蔵書の特徴を、他の公家文庫との比較により検討を進めることは重要だと認識しており、今後の課題としたいが、本目録の紹介はその端緒になるものと諒解する。⁽³⁾ ただし、本目録には東坊城家およびその他の菅原氏諸家（高辻・五条・唐橋・清岡・桑原）の著述が網羅されているとはいえないため、本目録所収分は東坊城家蔵書の一部と考えざるを得ない。菅原氏諸家の著述は別途、網羅的な調査を要すると考える。

なお、『東坊城家 和書目録』に関しては、京都大学にも転写本が所蔵されており「京都府図書館蔵書ニヨリ謄寫ス。大正九年六月九日。京都帝國大學圖書館」との奥書がある。⁽⁴⁾

また、京都の呉服商「大黒屋」十代目杉浦三郎兵衛利拳（丘園、一八七五～一九五八）が編纂した『雲泉莊山誌 卷之二 江戸時代之書目』の「写本書籍目録」第四十五番目に「東坊城家迎陽館和書目 半紙本 一冊」・「東坊城家迎陽館漢書目 半紙本 一冊」とみえるものの、現在は所在不明である。⁽⁵⁾

本史料の閲覧、写真頒布、および翻刻と掲載に際して、京都府立京都学・歴史館に便宜を得た。謝意を記したい。

〔注〕

（1）橋本政宣編『公家事典』（吉川弘文館、二〇一〇年）。

(2) 田島公編『禁裏・公家文庫研究』第一～第七輯(思文閣出版、二〇〇三～二〇二〇年)。

(3) 近年、東坊城家の文筆活動や学問の継承など、文事に関する研究が進められている。具体的には、伊藤慎吾『室町戦国期の公家社会と文事』(三弥井書店、二〇一二年)、小川剛生「迎陽記諸本の研究」(平成一七―一九年度科学研究費補助金基盤研究C研究成果報告書『足利義満期の室町幕府將軍権力における政治・文化の相互補完的関係の研究』、二〇〇八年)、臼井和樹「図書寮蔵『迎陽記』諸本解題―中世漢学の受容と継承―」(『書陵部紀要』六七号、二〇一五年)などを参照。

(4) 京都帝國大學圖書館蔵『東坊城家和書目録』(請求記号: 416.3ヒ8)

(5) 杉浦丘園編『雲泉莊山誌 卷之二 江戸時代之書目』(雲泉莊、一九六五年)、伊藤氏注(3)。

【解題】

京都府立京都学・歴史館所蔵『(東坊城家) 和書目録』(請求記号: 和106015) および『(東坊城家) 漢書目録』(請求記号: 和106016) は、それぞれ縦二三・〇×横一六・五cmの四ツ目綴じで、表紙左上に打付書で「和書目録」、「漢書目録」の外題がある。また、「東坊城家 和書目録」、「東坊城家 漢書目録」との内題と「京都府図書館」の蔵書印がある。『和書目録』は袋綴じ五十八丁、『漢書目録』は同じく八十四丁で、料紙には一頁に八行の罫線がある。奥書などはみられない。

【翻刻凡例】

一、字体は基本的に常用漢字を用いた。

一、字配りは原本のものを尊重するように努めたが、細字部分の体裁は、組版の都合により改めた場合がある。

一、校訂注(任長による後筆カ)はこれを尊重し、採録した。

一、本文中に使用した記号は以下の通り。

〈 〉 内は割書き、は頁区切り、() 内は筆者注を示す。

【翻刻】

【翻刻①】

(外題) 和書目録

(内題) 東坊城家

和書目録

一、

二所太神宮神名略記

神代卷講述鈔

神宮秘伝問答 写本

神祇正宗 写本、
綱忠君御親写

同 写本

神代卷藻塩草

伊勢太神宮儀式 写本

皇太神宮年中行事 写本

延喜太神宮式

倭姫命世紀 写本、
綱忠君御親写

神代日蔭草 写本

神明憑談 写本

神徳略述頌 写本

神皇実録 写本

一冊

二冊

一冊

一冊

一冊

二冊

二冊

四冊

一冊

一冊 任長奥書アリ

一冊

二冊

一冊 任長親写

一冊 綱忠君奥書アリ、
御親写也

同 写本	一冊	伊勢政印摹本 写本	一冊
神令 写本、 綱忠君御親写	一冊	神代四十七文字 写本、 聡長君奥書アリ	一冊
神祇靈応記 写本	一冊	日本七福伝	一冊
神祇要編 神代卷	二冊	二、	
同 中臣祓、六根清浄、 神道大意、唯受血脉	一冊	菅家聖廟伝	二冊
御鎮座次第記 写本、 綱忠君御親写	一冊	菅家御伝記	一冊
御鎮座本紀 写本、 聡長君奥書アリ	一冊	北野・天満宮略伝記	一冊
御鎮座伝紀 写本	一冊	略御伝記 写本	一冊
鎮座本紀鈔 写本	一冊	天神記 写本	一冊
宝基本記 写本	一冊	御伝記 写本	一冊
二経訓伝 写本	一冊	日本史中御伝 写本	一冊
神道昔物語	一冊	菅神年譜 写本	一冊
略神事伝口決 写本	一冊	菅神年譜略 写本	一冊
神儒弁義	一冊	梅城録 写本	一冊
中臣祓集説蒙引 写本	一冊	和光伝 写本	一冊
中臣祓要信解	三冊	周防・松崎天神鎮座考	二冊
自從抄 写本	一冊	天神垂跡要記 画入	五冊
諸伝 写本	一冊	昌泰記 写本	一冊
八箇祝詞国字解	二冊	菅家御集 写本	一冊
神名記	三冊	御詠 写本	一冊
神道綿以呂波 写本	一冊	菅家後草 写本	一冊
神道了簡抄 写本	一冊	菅家万葉集	二冊
神国決疑編	二冊	新撰万葉集 写本	一冊
十種神宝図 写本	一冊	瑠璃壺之神詠 写本	一冊
宗像神社考 写本	一冊	菅家遺誠 写本	一冊
元々集 写本、 綱忠君奥書アリ	一冊	菅家御文章	二冊

五、

延喜式

五十冊

申文簡要抄

除目抄 長兼卿抄

朝野群載

春除目略抄

貞觀儀式

三冊 写本、
五六七八九十

除目抄 職事綿書

政事要略

除目執筆秘抄

内裏式

一冊 聡長君親写ラク書アリ

貫首秘鈔

礼義類典

一冊 益長君ラク書アリ

羽林要秘抄

内裏儀式

一冊 益長君ラク書アリ

洞院家秘書」

侍中群要

百寮訓要抄

新儀式

一冊 写本、
資長君ラク書アリ

貴嶺問答

六、

職原鈔

二判問答

職原細鈔

除叙清要

職原私抄

女官志

職原鈔弁疑

女房故実

職原五卷鈔

執中卷

有職問答

諮問抄」

有職抄」

禁秘抄

官職浮説或問

禁秘御鈔階梯

続官職浮説或問

公事根源

官職秘鈔

名目鈔

官位相当考

禁中方名目鈔

官位不審問答

伊呂波韻名目抄

本朝官制沿革図考

年中異名抄

非職事雲客所役秘抄

簾中抄」

弁忌袖裏珍」

三口中伝抄

拾芥抄」

七、

江家次第 拾八冊

江次第鈔 写本 七冊

侍中群要

石清水臨時祭部類 写本 二冊

新雲小朝拝夜鶴抄 写本 一冊

新雲四節夜鶴抄 写本 一冊

同 写本

聚類抄 写本 一冊

畢用録 写本 一冊

二名偏諱考 写本 一冊

地震勘例 写本 一冊

田法勘物 写本 一冊

田法考 写本 二冊

八、

歷朝詔詞解

類聚符宣抄

類聚三代格

一代要記 写本 拾冊

大八州記

大八州図説 写本 拾二冊

熱海地志

三河風土記 写本 一冊

駿河風土記 写本 一冊

尾張風土記 写本 一冊

豊後風土記 写本 一冊

有馬地志

蝦夷記 写本 一冊

九、

政事要略

朝野群載

同

礼儀類典

侍中群要

十、

北山抄 綱忠君親写奥書アリ

行類抄 写本 十冊

吉部秘訓抄 写本 三冊

世俗浅深抄 写本 二冊

世俗浅深秘抄 写本 一冊

宇槐雜鈔 写本 一冊

綸旨鈔部類 写本 一冊

魚書秘伝抄 写本 一冊

冠儀浅寡鈔 写本 二冊

達幸故実抄 写本 一冊

四節八座鈔 写本 一冊

四節八座鈔 綱忠君親写奥書アリ

賀茂祭部類抄 写本 一冊

参議要抄 写本 一冊

類聚秘鈔 写本 一冊

放生会雜例 写本 一冊

放生会部類記 康富記、写本 一冊

発使儀節	元禄七年、 写本	一冊	柳原年中行事	写本	一冊
節会部類	白馬、 写本	一冊	近代年中行事細記	綱忠君親写奥書アリ	一冊
山槐元日節会部類記	写本	一冊	代始和抄	或云三ヶ重事、 写本	一冊
拝賀着陣部類	写本	一冊	御讓位事	写本	一冊
凶事部類	写本	一冊	東宮御書始部類	「	一冊
宣詞要領	写本	一冊	御元服記	三条家、 写本	一冊
中右記元日節会部類	写本	一冊	聖徳太子十七ヶ条憲法・師輔公遺誠并日中行事	写本 一冊	一冊
洞院家部類	写本	六冊	丹鶴叢書	後水尾院 当時年中行事、	二冊
上卿故実	写本	一冊	海人藻芥		一冊
作法故実	益長君親写奥書アリ	一冊	弘安礼節	綱忠君親写奥書アリ	一冊
魚魯	写本	一冊	弘安格	写本	一冊
魚魯愚別録	写本	一冊	書札礼	付故実、 写本	一冊
柱下類林	写本	一冊	書札古礼格	写本	一冊
台記	康治三年、 綱忠君親写奥書アリ	一冊	礼節拔萃	綱忠君親写 奥書アリ	一冊
台記別記	久安三年、仁平三年、久寿二年、 写本	一冊	類聚 礼節消息		一冊
台記目録	写本	三冊	百官略并弘安礼節		一冊
大雅記	雅房卿抄、 写本	一冊	公家法度、東照宮百ヶ条	写本	一冊
禁腋秘鈔	写本	一冊	行類抄	写本	五冊
日中行事	写本	一冊	吉部秘訓鈔	写本	一冊
年中行事	写本	一冊	年中行事	遠文志き、 写本	一冊
年中行事	師輔公選、 写本	一冊	年中行事	春、 写本	一冊
年中行事	小野宮、 写本	一冊	十一、		一冊
年中行事	遠支志記の内、 写本	一冊	村上天曆御記	写本	一冊
年中行事	公忠公訓点、 写本	一冊	後鳥羽院宸記	建保四年ノ御記、 写本	一冊
年中行事	東宮 写本	一冊	花園帝宸記	正和三年ノ御記、 写本	一冊
年中行事秘鈔	師遠、 写本	一冊	湯殿の上御記	写本	三冊
			一冊 聡長君奥書アリ		

外二部一冊ツ、筆者不分

長秋記	写本	廿冊	元廿一冊ノ処、 一冊欠
岡屋関白記	写本	四冊	
猪熊関白記	写本	四冊	
愚昧記	写本	十五冊	
明月記	写本	二冊	
中右記目録	写本	二冊	
兵範記			
萬一記	写本	一冊	
三長記	写本	十冊	
永昌記	写本	四冊	内一冊二綱忠君 奥書アリ
後中記	仁治三年凶事、 写本	一冊	
都玉記	写本	一冊	
江記	寛治八年四月ノ記、 写本	一冊	
土佐記	康平五年至承保四年、 写本	一冊	
東進記	写本	一冊	
江記	天仁元年嘗会ノ記、 写本	一冊	
行成記	写本、 綱忠君奥書アリ	一冊	
頼親卿記	文応元年ノ記、 写本	一冊	
鯨珠記	師遠朝臣記、 写本	一冊	
大外記師元記	長寛二年朔旦冬至、 写本	一冊	
外記之記	写本、 聡長君奥書アリ	一冊	
後愚昧記	応安七年自正月至九月、八月欠、 写本	一冊	
大記	大蔵卿為房記、 写本	二冊	
実躬卿記	永仁六年十月御即位、 写本	一冊	
吏部王記	写本	一冊	
月中記	葉室中納言定嗣記、 写本	一冊	

後京極殿別記		一冊	任長親写奥書アリ
玉英	建武四年ノ記、 写本	一冊	
永享九年十月	室町行幸日記抜粹	一冊	写本
寛政度	新内裏遷幸之記	一冊	写本
十二、			
宣胤卿記	写本	八冊	内一冊綱忠君奥書アリ
親長卿記	写本	五冊	
忠光卿参議拝賀記			
山槐記	執筆要、 写本	一冊	
同	保元四年正二三月、 写本	一冊	
同	永万元年、 写本	一冊	
仁部記	建治元年三三月、 写本、聡長君奥書アリ	一冊	
吉統記	写本	十七冊	
管見記	弘安十年同十一年正月		
正元記	東宮元服部類、写本	一冊	
御元服記	永承九年、 写本	一冊	
天皇元服	管見記 左経記 愚昧記 寛仁二年正月、 嘉応三年正月、 写本	一冊	
遷幸部類記	経俊卿記、写本	一冊	
慶安四年御讓位記	北面初仮名記 官務兼治記、 写本	一冊	
吉田中納言為経卿記	寛元四年正二三月 護国記	一冊	
康富記	写本	十四冊	
為記	写本	二冊	
時慶卿記	写本	十冊	
花山院	定誠公記 延宝六（午）歳七月ヨリ八月晦日マテ、 写本	二冊	
寛永十六年記	円定、自正月至六月十四日、 写本	二冊	

八幡御幸次第・所々御幸記・御方違行幸御供奉雜事 写本 一冊
万治三年 御八講記 写本 一冊

十三、

人車記 写本

三十一冊

西宮記 写本

五冊 網忠君

親長記 写本

一冊 網忠君親写

薩戒記 写本

三冊

保元三年記 写本

一冊

十四、

古今著聞集 写本

十七冊 元廿冊ノ處、
三冊欠

平治記 写本

三冊

平家物語 写本

十一冊 九ノ巻欠

江談鈔 写本

五冊

十訓抄

九冊

大槐秘抄 写本

一冊

蛭蠅抄

六冊

徒然草 写本

五冊

史館茗話 写本

一冊

春日社参記 写本

一冊

御使御詣記 写本

一冊

寛永行幸記 写本

一冊

御八講 基綱記 写本

一冊

よろつの御法 文明十四年
後花園院十三回之記 写本

一冊

陽緑門院卅三回忌之記 写本

一冊

等持院八講記 写本

一冊

享保十九年 東寺弘法大師年忌舞楽大曼荼羅供 写本

一冊 網忠君
奥書アリ

高野大師行化伝 写本

一冊

東照宮百五十回神忌於日光山勅会 万部
御法事記 写本 一冊 網忠君奥書アリ

雲井の御法 写本

一冊

雲井の春 写本

一冊

花月書 写本

一冊

鷹記 群書類従、
写本

一冊

香之記 写本

一冊

香之記 香名、写本

一冊

太刀折紙図式録 写本

一冊

日用名目雜記 写本

三冊

十五、

元秘鈔 写本

二部 一冊ツ、

元秘別録 写本

五冊

元号同字類抄 写本

一冊

元号同字類聚抄 写本

一冊

革勘部類 写本

一冊 聡長君奥書アリ

改元部類記 写本

一冊

改元部類 写本

五冊

改元部類補 録目、
写本

一冊

改元秘別鈔 写本

一冊

改元烏兔記 写本

一冊

元文度 改元記 写本

一冊

改元部類抄 塩梅抄、
写本

一冊

改元詔書集 写本

一冊

改元難陳 写本

三冊

元文度 改元条事定次第勘文難陳 写本

一冊

改元致長記	享保度	一冊	網忠君親寫
延享度	為範卿改元記	一冊	尚書アリ
正徳改元難陳	寫本	一冊	奧書アリ
安政改元	国解 年号勘進 条事始之寫	一冊	
慶応度難陳	寫本	一冊	
承応四年四月十三日	改為明暦元、寫本	一冊	
慶安五年	改承応元 勘者三人 式部大輔 阿翰林 寫本	一冊	
網忠年号記	明和度、寫本	一冊	
本朝年号読様	寫本	一冊	
和漢年号	寫本	一冊	
歴代紀年抄撮	寫本	一冊	
侍読年譜	寫本	一冊	
儒業事	桂藥記抜粹、寫本	一冊	
内局柱礎抄位記文	寫本	一冊	
柱礎鈔	寫本	一冊	
柱史抄	寫本	一冊	
着作最秘抄	寫本	一冊	聰長君奥書アリ
元暦改元	申詞并西櫛、寫本	一冊	
西櫛鈔	寫本	一冊	
温旧知新	寫本	一冊	
諡号纂	寫本	一冊	
転法輪鈔	寫本	一冊	
表白集	寫本	二冊	
願文集	堂塔供養、寫本	一冊	
遠已止点集	寫本	一冊	
オコト点之秘図	寫本	一冊	

柱礎抄	寫本	二冊	
年号部類抄	寫本	四冊	
元号同字類抄	寫本	二冊	
柱史抄	寫本	二冊	
十六、			
本朝文粹		十四冊	
本朝統文粹	寫本	八冊	
本朝麗藻		一冊	
皇朝正声		一冊	
歴朝詩纂		七冊	欠本
経国集	寫本	二冊	
問佩集		一冊	
文華秀麗集	寫本	一冊	
都氏文集		一冊	
惺窩文集		五冊	
羅山文集	寫本	一冊	
性靈集		十冊	
懷風藻		一冊	
無題詩	寫本	六冊	
三先生一夜百詠		三冊	
天徳三年	關詩行事略記	一冊	寫本
文鏡秘府論		三冊	
弘決外典鈔		四冊	
源氏物語詩	寫本	一冊	任長親寫奥書アリ
雜言奉和	寫本	一冊	
三席	寫本	一冊	

作文大体	写本	一冊	詠歌大概		
続文粹	写本	五冊	和歌のみのり		
惺窩先生文集		五冊	和歌内喜々		
十七、			後撰和歌集	写本	一冊
古今和歌集			十八、		
後撰和歌集		二冊	八雲御抄		
拾遺和歌集			袖中抄		
新古今和歌集			堀川百首肝要抄		
新勅撰和歌集	写本	二冊	更科記		
続拾遺和歌集			竹取物語		
続千載和歌集			源氏		
続後拾遺和歌集	花山院忠長朝臣筆	二冊	源氏物語之釈		
風雅和歌集			雲隠説		
新千載和歌集			十九、		
新拾遺和歌集			拾芥鈔		五冊
新後拾遺和歌集			和名鈔		二冊
新後撰和歌集			和訓栞		卅四冊
続後撰和歌集			冠辞考		十冊
自讃歌之註	写本	一冊	冠辞考	統紹	七冊
女歌仙			天仁遠波之大事	写本	一冊
百人一首抄			手尔波大概抄	写本	一冊
題林抄	実枝公筆	一冊	懷中		一冊
和歌当務抄			古言梯		一冊
和歌秘伝抄			仮名遣		一冊
和歌雑抄			伊勢物語	写本、奥書云明応三年八月二日染筆同九日終書写之功畢 蓮空	二冊
井蛙抄			四季物語	写本	一冊
			悦目抄	写本	一冊
				任長親写奥書アリ	一冊

万葉集	活版	廿冊
万葉用字格		一冊
歌格類選		二冊
類字聞書	写本	二冊
八重垣		二冊
後水尾院御集	写本	二冊
和歌秋の祢覚		一冊
和歌聞書	聡長君御筆	一帖
和歌測底秘書	写本、聡長君御親写奥書アリ	一冊
歌林草分		一冊
付合小加々見		一冊
和歌連俳		四冊
異名分類抄		一冊
百首考	写本	一冊
新古今和歌集聞書		一冊
百人一首	写本、從三位源有統書	一冊
三槐和歌類題		二冊
草庵集		一冊
超獄院集	写本	一冊
菊園千歌	写本	一冊
西明殿百首	写本	一冊
順徳院御百歌	写本	一冊
孝明帝御製	写本	一冊
院御着到	享保九(甲辰)年 秋冬 綱忠君御写	一冊
春日社法楽五十首詩歌	写本	一冊
席田社歌合	写本	一冊
弘安源氏論義	写本	一冊

和漢朗詠集	写本	一冊
和漢連句	写本	一冊
内裏御屏風詩・大井川行幸序	写本	一冊
人丸影前和歌・尚齒会和歌		一冊
九品往生詩歌	為長卿御作、写本	一冊
詞書古詠和歌集	綱忠卿御筆	一冊
文字くさり		一包
ちらし形		一包
焼恨歌	天明年中之作歟、写本	一冊
増補和歌題林抄		二冊
類題三家和歌集		四冊
役名札五式		一冊
同名類集	写本	一冊
伊勢物語	写本	一冊
伊勢物語	写本	二冊
拾芥抄		三冊
和名類聚鈔	写本	五冊
高松公祐卿歌	松葉集 写本	二冊
類字仮名遣		一冊
伊勢物語	写本	一冊
増補和歌明題部類		二冊
仮名文字遣		一冊
女房懷紙短尺詠草等書法	写本	一冊
古言梯	再考 増補標註	一冊
朗詠		一冊
朗詠		二冊
法会詩歌	写本	一包

永和元年 大嘗会記	写本	一冊	益長君
大嘗会	後福光園撰政 写本	一冊	
寛延元年十一月 大嘗会御屏風色紙形之写		一冊	綱忠君
東山天皇 大嘗会御記	写本	一冊	
大嘗会次第	写本	一冊	
明和元年堂上地下参役	卯日大嘗会、豊明節会、辰日悠紀主基節会、巳日悠紀主基節会、忌詞、	一冊	
節会参議要	写本	一冊	
元日節会次第	写本	二部	一冊ツ、綱忠君、
立后次第	写本	一冊	
固禪 遷幸新内裏次第	写本	一冊	夏長君奥書アリ
四節会次第	写本	一冊	夏長君
三節会次第		五部	
朔旦冬至記		二部	綱忠君
懺法講記部類		一冊	益長君奥書アリ
懺法講次第		二冊	
曼多羅供次第		二冊	綱忠君奥書アリ
国郡卜定次第		一冊	
踐祚次第		一冊	
弘化四年 即位次第		一冊	
諸公事次第		一冊	綱忠君奥書アリ
御陪膳次第		一冊	
御即位次第		一冊	
朔旦冬至次第		一冊	
寛政力 遷御新御所次第		一冊	
東宮御元服次第		一冊	

永仁三年 北面滝口連判定置条々		一冊	
文政七年九月廿一日 御幸修学院之記		一冊	
桜町御所行幸行列書		一冊	
清涼殿 図	奥書云、寛保三年五月七日依為奉行膳写之、東坊城宰相菅原長誠	一冊	
北祭御禊已下社頭之指図		一冊	
寛政以前 節会図	一		
御即位其外 敷設之図	十一葉		
文化七年 立太子次第		一冊	
延享四年五月二日 御讓位次第		一冊	
東宮御書始次第			
立太子次第・拝觀次第		一冊	
弘化四年 即位式		一冊	
石清水臨時祭次第		一冊	
御禊次第		一冊	
警固々閑次第		一冊	
資長君参役次第		一冊	
享保三年十一月 朔旦冬至賀表之事		一冊	
献策次第		一冊	任長君親写
寛政度 新殿御画	院中	一冊	
文久三亥年 三月十一日 賀茂下上社行幸供奉官武御列		一冊	
文久三年 四月廿三日 敏宮御移徙于柱御所次第		一冊	
文久三年 四月廿三日 敏宮御移徙于柱御所御列書		一冊	
孝明天皇 御葬送次第	慶応三年正月廿七日	一冊	
同御列		一冊	
孝明天皇御諡号 山陵使発遣次第		一冊	

廿一、

皇統紹運録 綱忠卿親写奥書アリ

一冊

帝系譜 写本

二冊

本朝皇胤紹運録 写本

一冊

藤氏系図諸流目録 写本

一冊

源平系図 菅氏モ此中ニアリ、写本

一冊

諸公家 写本

一冊

系図 写本

六帖

親王家門室系譜 写本

一冊

諸家知譜拙記

三冊

諸家伝 写本

黄表紙 七冊

藤氏伝 写本

一冊

近衛家伝 写本

一冊

大織冠公伝

一冊

本朝儒宗伝

三冊

菅家伝

一冊

江家伝 写本

一冊

門跡伝

二冊

清水谷・四辻・藪・中園・高丘・西岡伝 写本 一冊

洞院・小倉・正親町・裏辻伝 写本

一冊

今出川・大宮・山本伝 写本

一冊

橋本・今出川・梅園・大宮・山本伝 写本 一冊

橋本・梅園伝 写本

一冊

滋野井・河鱈・阿野・姉小路・風早伝 写本 一冊

閑院・転法輪三条伝 写本

一冊

西園寺・徳大寺伝 写本

一冊 二部

正親町三条・花園・西三条・武者小路・高松・押小路・園池伝 写本

一冊

冷泉・下冷泉・藤谷・入江伝 写本

一冊

日野・外山・豊岡伝 写本

一冊

廣橋・竹屋・日野西伝 写本

一冊

柳原・三室戸・北小路・烏丸・勘解由小路・裏松伝 写本 一冊

庭田・綾小路・大原・五辻・慈光寺伝 写本 一冊 庭田・一冊

花山院・中山・今城・野宮 写本

一冊

大炊御門・明日香井・難波伝 写本

一冊

平氏伝 写本

一冊

公武大体 写本

一冊

臨時公事参仕簿 写本

一冊

廿二、

公卿補任 一・二・三・四・五以上五冊不足、写本

六拾七冊

南朝補任 写本

二冊

撰関在職例 写本

一冊

少納言補任 時量卿、写本

二部 一冊ツ、

任官齡考

一冊 聡長君親写奥書有

補任歴名 天正六年、写本

一冊

廿三、

弁官補任

同補任考

廿四、

大日本史

廿五、

東鑑

廿六、

大系図

拾四冊 内二冊欠

廿七、

江家次第

廿八、

北山抄

写本

拾冊

廿九、

玉葉

卅、

玉蘂

卅一、

薩戒記

卅二、

殿記

西宮記

卅三、

廿一代集

卅四、

古今類句

卅五、

湖月抄

卅六、

野守鏡

卅七、

類題和歌集

卅八、

新類題和歌集

写本

十冊

二冊

箱蓋裏云、万延紀元孟秋仲二贖之、朝散大夫菅任長印

卅一冊

卅九、

台記別記 秘記一冊、目錄一冊

四十、

類聚国史

同考異

四十一、

太平記

四十二、

改元部類記

写本

四十三、

本朝律管

字鏡集

写本

伊勢物語

写本

伊勢物語 勅講抄

勅撰一字抄

写本

古今和歌集遺聞書

写本

古今註解

写本

和歌書様等

写本

深密集

写本

【付箋】

新語園

先哲叢談続編

先哲叢談

駿台雑話

日本七福神伝

好古少話

廿七冊 内一(ママ)冊欠、但シ廿五卷也

三冊

廿一冊

廿四冊

一冊 写本

五冊 但一二三四五ヨリ十二マデ欠、十三四十五十六十七十八

一冊

一冊 写本、聡長君奥書アリ

二冊

一冊

一冊

一冊

一冊

四冊

四冊

五冊

一冊

二冊

出定笑語

四冊

左伝校本

十五冊

楊鳴曉筆 写本

八冊

六、

迪彝篇

一冊

春秋左氏伝

十五冊 活版

太平年表 自天文十一年至天保八年

二冊 写本

春秋左氏伝雕題

六冊

統泰平年表 自天保八年至嘉永五年

六冊 写本

春秋三伝掲要

三冊 唐本

春台先生赤穂義臣論

一冊 聡長君御写、任長ラクカキアリ

春秋名号帰一図 付春秋年表

一冊 写本

太宰徳夫赤穂四十六士論評

一冊

春秋名号一図

一冊 写本

赤穂義心録 写本

一冊

春王正月考

三冊

梓月亭随筆 写本

一冊

左繡

十六冊

掌中曆

一冊

左伝易占国字解

一冊 写本

○番外

左伝考 国字解

八冊 写本

一

左伝杜解補正

三冊

【翻刻②】

（外題）漢書目録

（以上）

（内題）東坊城家

魯論

二冊 活版、明応版歟

漢書目録

論語

二帖 聡長君親写

一、

論語義疏

十冊 写本

四書大全 尊註唐本

十八冊

論語徵集覽

廿冊

二、

論語筆解

一冊 写本

五經大全 唐本

六拾冊

論語札記

一冊

三、

白文論語

二冊 天文版

十三経註疏 尾崎持本、蘿月庵印アリ

百三十三冊

小学

二冊 唐本

四、

近思録

四冊

春秋左氏伝

十五冊

孟子 朱註

四冊

五、

大学

一冊

大学解	一冊
中庸解	二冊
古文大学翼礼記執点	一冊 写本
四書人物考	四冊 唐本、元五冊ノ処一冊欠
増補四書人物考	三冊 唐本
趙註孟子	四冊
八、	
論語	二冊 活版
孟子 趙註	五冊 活版
毛詩 標註鄭箋	三冊
尚書 古文鄭箋標註	三冊
尚書	四冊 活版
書經	五冊 唐本
礼記	十冊 聰長君書入本
礼記義疏 中庸	二冊
周易 写本	四冊
周易 活版	五冊 三ノ冊欠二付、聰長君親写
周易正義	七冊 写本
周易古占法	二冊
読易瑠記 唐本	二冊
来註易經	十冊 写本
学記	一冊
九、	
毛詩 宣賢手擇本	十冊 活版
毛詩	五冊 活版
毛詩補伝	十六冊

詩經	四冊 唐本
礼記	十冊
礼記	五冊 唐本
十、	
周礼	七冊
大載礼記	二冊
礼楽疏	八冊 唐本
文公家礼儀節	四冊
家礼	一冊
三礼図	四冊
大清会典	二十四冊、四帙 唐本
世範	一冊
帝範	一冊 聰長君親写
帝範	一冊
帝範	一冊
帝範正文	一冊
臣軌	一冊
臣軌	一冊
十一、	
詩經 朝鮮版	七冊
尚書 朝鮮版	九冊
周易 朝鮮版	十三冊
二倫行実 朝鮮版	一冊
三綱行実 朝鮮版	一冊
通鑑綱目集覧鍋誤 朝鮮版	一冊

丹鉛総録

十冊 唐本

貞観政要

十冊 活版

聯珠詩格

十冊 活版

唐鑑

六冊

十二、

古文孝経

一冊 資長君親写

十八史略

七冊

古文孝経 清家正本

一冊

廿二史纂略 兼葭堂蔵印有

二冊 唐本

古文孝経定本

一冊

諸史然疑

一冊 写本

古文孝経私記

二冊

孝経集伝

一冊

古文孝経標註

一冊

十三、

古文孝経序跋

一冊 二部

学庸

一冊

御註孝経

一冊

大学授蒙資講

三冊

孝経孔伝

一冊

論語抄

五冊 一ノ卷一冊欠

孝経直解

一冊 活版、網忠君奥書アリ

論語抄

一冊 一冊欠

孝経集註

一冊 唐本

孟子抄

三冊

孝経集註

一冊 写本

鄒魯大旨

二冊

孝経疏義

一冊 唐本

尚書抄

十三冊

孝経大義

一冊 唐本

毛詩抄

十四冊

孝経補義 玄宗御註

一冊

毛詩品物図攷

三冊

孝経啓蒙

二冊

孝経大義講草鈔

六冊

孝経刊誤集解

一冊

孝経小解

二冊

孝経 唐帝御筆

四冊

貞観政要抄

九冊 写本

孝経註解

三冊

十四、

忠経

一冊

十七史

史記

忠経集註

一冊

前漢書

十六冊

談註

一冊

後漢書

廿冊

六経編考

一冊

晋書

十六冊

資長君親写

七冊

三国志

十冊

資長君親写

一冊

晋書

廿四冊

南史	十四冊
北史	廿四冊
宋書	十八冊
南齊書	八冊
梁書	八冊
陳書	四冊
魏書	廿四冊
北齊書	六冊
周書	六冊
隋書	十六冊
唐書	四十八冊
五代史	六冊
十五、	
資治通鑑	百四十八冊
十六、	
史記 <small>活版</small>	廿五冊
十七、	
史記評林 <small>三冊欠</small>	二十二冊
陳明鄉史記考	五冊
史記助字法	二冊
十八、	
史記論文	二十五冊
十九、	
前漢書	五十冊
廿、	
後漢書	活版 三拾三冊

後漢書補表	唐本 三冊
廿一、	
三國志	十五冊
廿二、	
晉書	五十三冊
廿三、	
旧唐書 <small>写本</small>	五十冊
箱蓋裏書	
文政二年八月求于書林々田氏直七金	
全五十冊	
廿四、	
元史	三十冊
箱蓋裏書	
量長朝臣女秋蘭自写斯史而珍藏、頃日遇難沽却、其志有感焉、因而以黃金三斤贖之、	
文久元歲在辛酉夏四月記	迎陽館
廿五、	
欽定明鑑	十二冊
廿六、	
東觀漢紀	唐本一帙 四冊
南唐書	唐本一帙 二冊
通鑑總類	十六冊
史鑑	七冊
讀史管見	六冊
書史會要	二冊 写本
明季遺聞	四冊

国語 ^{韋照註}	五冊	莊子	五冊	活版
国語定本	六冊	莊子集註	十冊	
韋註国語 ^{明道本}	六冊	南華經抄	五冊	活版
廿七、		孝子	一冊	古写本
唐六典	八冊	孝子道德經	二冊	親応元年写
唐六典 ^{近衛版一冊、写本}	写本	列子	一冊	綱忠君親写
明律	九冊	文中子中説 ^{影宗本}	一冊	
明令	一冊	墨子全書	六冊	六冊
歷代官制沿革図補格要	二冊	管子	六冊	唐本
唐律疏議	一冊	補義莊子因	六冊	唐本
廿八、	十五冊	七書 ^{孫子、呉子、司馬法、尉繚子、三略、六韜}	七冊	活版、石川丈山蔵印アリ
十七史商榷	廿四冊	卅一、		
通鑑學要	写本	孔子通紀	二冊	
班馬異同	十五冊	孔子家語	五冊	活版
廿九、	唐本	孔子家語	五冊	活版
荀子全書	一帙 ^{十三冊}	孔子家語	三冊	活版
荀子増註	十冊	蒙求 ^{延徳二年大中臣能房校}	一冊	古写本
皮子文藪	十冊	蒙求	三冊	
張註列子	三冊	統蒙求	四冊	
劉子全書	四冊	李九我新蒙求	一冊	
淮南子 ^{朝鮮版}	五冊	桑華蒙求	一冊	
淮南鴻烈解	十冊	古今諺	三冊	一ノ冊欠ニ付
韓非子解詁全書	五冊	遊名山記	一冊	写本ヲ以テ補
莊子無己	八冊	中華古今註	二冊	
卅、	一冊	博物志	一冊	写本
	一冊	劉熙釈名	一冊	
			二冊	

蘇林伐山故事	五冊
忠義水滸伝	四冊
風俗通	一冊
白虎通	一冊
五行大義	五冊
故事彫龍	二冊
勸孝篇	一冊
徂徠先生学則解	一冊
破邪集	八冊
唐詩選故事	一冊
卅二、	
世説新語補	十冊
世説音釈	五冊
世説鈔撮	四冊
五雜俎	七冊
新序	二冊
崔林玉露	三冊
剪燈新話 <small>朝鮮版</small>	一冊
新語園	三冊
冷齋夜話	三冊
南郭遺契	六冊 <small>写本</small>
膽余雜録	五冊
聽訟彙案	三冊
好古日録	二冊
童子問標釈	一冊 <small>写本</small>
卅三、	

古文典刑 <small>山陽選</small>	三冊
翰墨全書	廿七冊 <small>唐本</small>
籌濟編	十冊 <small>唐本</small>
義門読書記	十六冊 <small>唐本</small>
唐才子伝	二冊
列仙伝	二冊
列仙伝	一冊 <small>写本</small>
列女伝	三冊
聖賢像贊	二冊
式臣伝	八冊 <small>唐本</small>
逆臣伝	二冊 <small>唐本</small>
卅四、	
帝鑑図説 <small>唐本</small>	八冊
貞観政要 <small>活版</small>	卅五、
貞観政要	卅六、
菅本 貞観政要	卅七、
唐六典	卅八、
陳氏礼諸 <small>唐本</small>	卅九、
館閣詩	十二冊 <small>唐本</small>
館閣賦	七冊 <small>唐本</small>
館閣賦後集	四冊 <small>唐本</small>
墨池編	七冊 <small>唐本</small>
四帙、二十四冊	
義田氏へ貸	

印典

一冊欠二冊 唐本

玄抄類摘

五冊

甘氏印正附説

一冊

文章軌範

正統二冊

説文韻譜 許氏註

十二冊

四十、

白孔六帖

二十四冊

四十一、

名物六帖

十五冊

四十二、

事物記原

十一冊

四十三、

群書治要

写本 四十七冊欠一冊三
十ノ卷欠

四十四、

通志略 唐本

三十二冊 箱入四帙

四十五、

点鉄集

十一冊

四十六、

唐律疏議

十七冊

四十七、

居家必用

二十冊

四十八、

本草綱目

四拾貳冊

四十九、

別号録

二十冊

五十、

武英殿聚珍版諸

五十一、

唐代叢書

五十二、

高氏戦国策 雅雨堂十種ノ一
雅雨堂十種ノ中

唐本 一帙、六冊

唐摭言・匡謬正俗・尚書大伝・封氏聞見記 唐本 一帙、六冊

藤華亭十種

全 二帙、十二冊

書影

全 一帙、六冊

古事苑

全 一帙、四冊

通俗編

全 二帙、十二冊

三才彙編

全 一帙、六冊

古経解鈎沈

全 二帙、十二冊

易堂問目

全 一帙、二冊

五十三、

筆叢

唐本 八冊

容齊 自正筆
至五筆

全 十九冊

野客叢書 唐人書入アリ

全 五冊

輟耕録

全 八冊

昨非庵日纂二集

全 六冊

原版説鈴

全 四帙十九冊
欠

五十四、

聖武記採容

三冊

玉燭宝典 道光年中張吟香
証明本有之

七冊 写本

刊誤正俗

二冊

蔡邕独断

一冊

卓氏藻林	八冊
文海披雲	四冊 <small>寫本</small>
古文典刑	三冊
氏族大全	十冊
劉氏人譜	四冊
執苑日涉	十二冊
弁名	二冊
弁道	一冊
制度通	十三冊
通議	三冊
新策	四冊
五十五、	
文選六臣註 <small>菅点</small>	活版 三十一冊
五十六、	
文体明弁	八十四冊
箱蓋裏書	
此書以所賜之	
先帝遺金買之、欲永戴	
皇恩以伝子孫、	
慶応三年小春十日	臣從四位下大學頭菅原任長記
五十七、	
白氏文集	三十冊
五十八、	
古文奇賞	廿二冊
初集 <small>唐本</small>	
二集 <small>唐本</small>	十四冊

三集 <small>唐本</small>	十冊
四集 <small>唐本</small>	十六冊
總計	六拾二冊
五十九、	
古文折義合編	十六冊
六十、	
淵鑑類函 <small>古香齋袖珍本</small>	廿帙、百六拾冊
六十一、	
芸文類聚 <small>唐本</small>	二十六冊
六十二、	
北堂書抄	二十四冊
六十三、	
東坡集選 <small>唐本</small>	二拾冊
六十四、	
宗十五家詩選	十六冊
留青新集	<small>唐本</small> 三十冊
東漢文	十八冊
西漢文	十四冊
六十五、	
韓文	廿六冊
柳文	廿四冊
三魏文鈔 <small>初篇</small>	三冊
文館詞林	二冊
古文前集	一冊
古文後集	二冊
六十六、	

有正味齋宗

唐本
四帙、貳拾冊

所南翁一百二十回詩集

一冊
写本

瀑書亭集

小竹齋持本兼霞堂印有

全二帙、十八冊

六十八、

瀑書亭箋註

全二帙、十二冊

詩韻珠璣

八冊

応製弁香集

全一帙、四冊

詩韻含英

一帙
四冊

庚辰集

全一帙、五冊

詩韻含英

一冊

張曲江文集

全八冊

詩韻集成

一帙
二冊

律随刊誤

全二帙、十二冊

詩法掌韻大成

一冊

六十七、

統聯珠詩格

四冊

詩聯大成

二冊

古詩韻範

三冊

詩学弁髦

二冊

詩人玉屑

十冊

詩韻音義註

十冊
唐本

詩類函二集

二冊

韻府一隅

一帙
二冊

詠物詩選

六冊
唐本

對韻

一冊

高青邱詩集

五冊

爾雅

五冊

七才子詩集

二冊

學語編

一冊

浙西六家詩鈔

六冊

文語碎錦

二冊

浙西六家詩評

三冊

文語解

五冊

三江詩鈔

唐本
一帙
六冊

文則

一冊

唐詩選

一冊

文筌

二冊

唐詩選故実

一冊

文心彫龍

二冊

唐詩正声

二冊

初学文法鈔

二冊

唐詩解頤

二冊

文法披雲

三冊

唐詩金粉

四冊
唐本

文章歐治

一冊

唐絶新選

一冊

文章一貫

一冊

篆書唐詩選

五言七言

二冊

助字解

三冊

一百二十詠詩

一冊
写本

助字解

一冊
写本

助字鵠	五冊
虛字詳解	五冊
尺牘諺解	一冊
尺牘双魚	四冊
滄溟尺牘	一冊
歐蘇手簡	二冊
婦人艶簡集	一冊
六十九、	
詩格	五冊
三体詩	三冊
唐詩集註	四冊
唐詩正声箋註	十冊
唐詩名花集	二冊
樂府詩集 <small>欠一卷ヨリ廿卷迄</small>	廿一冊
井澤謠・本事詩	一冊 <small>写本</small>
杜律	二冊
随園詩鈔	三冊
林和清詩集	二冊
陶淵明全集	四冊
山谷詩鈔 <small>唐本</small>	一冊
放翁詩鈔 <small>全</small>	一冊
東坡詩鈔 <small>全</small>	二冊
蘭花百詠	一冊
宮闈組韻	一冊
七十、	
佩文韻府	二百一冊

七十一、	
佩文韻府拾遺 <small>唐本</small>	二十冊
七十二、	
唐熙字典	
七十三、	
經籍纂詁 <small>唐本</small>	五帙、四十八冊
七十四、	
古今韻会	十五冊
七十五、	
五車韻瑞	廿五冊
七十六、	
分類字錦	六十四冊
七十七、	
円機活法	九冊
円機詩韻	七冊
付 七十七、	
円機活法	十三冊 <small>内二冊欠</small>
円機活法詩韻	七冊
七十八、	
字彙	十四冊 <small>唐本</small>
字貫提要	六冊 <small>写本</small>
于禄字書	一冊 <small>写本</small>
于禄字書	一冊
于禄字書	一冊
于禄字書	一冊
韻鏡	一冊

磨光韻鏡

二冊

指微韻鏡

一冊

廣韻

五冊 唐本

集韻

十冊 唐本

玉篇 慶長版

五冊

古本玉篇

三冊

孫愐廣韻 元版

五冊 唐本

初学檢韻

一冊

韻府古篆彙選

五冊

草書韻会

二冊

六書正偽

一帙 四冊 唐本

篆体異同歌

三冊

七十九、

墨場必携

六冊

醉古堂劍掃

五冊

三体筆陳雋語

三冊

行書類纂

十二冊

草字彙

六冊 唐本

八十

徐文長全集 唐本

十四冊

□□□全集 唐本

三十二冊

文傑 唐本

十四冊

（以上）

〔付記〕

本論は、科研費 JPS17K03079（研究代表者：佐古愛己）の助成を受けた研究成果の一部である。

（さ） あいみ 歴史文化学科）

二〇二〇年十一月十六日受理